



作：Susumu Kawasaki

人数：3～5人用

対象：8歳以上

時間：約30分

内容物



88枚リサイクル・カード（4色）
価値1が19枚と価値2が3枚ずつあります

32枚のオールエコカード（4色）
それぞれ0, 1, 2, 3, 3, -2, 4, 5の8枚ずつ

ゲームの概要

リサイクル工場に夜が来ると、割れたガラスのビンや紙の束、プラスチック・カップや空き缶などがそっと目を覚まし、ゴキブリやコオロギなどの害虫たちと一緒にパーティーが始まります。しかし、朝一番の光とともに、午前中の労働者たちに再び仕分けされるのです。

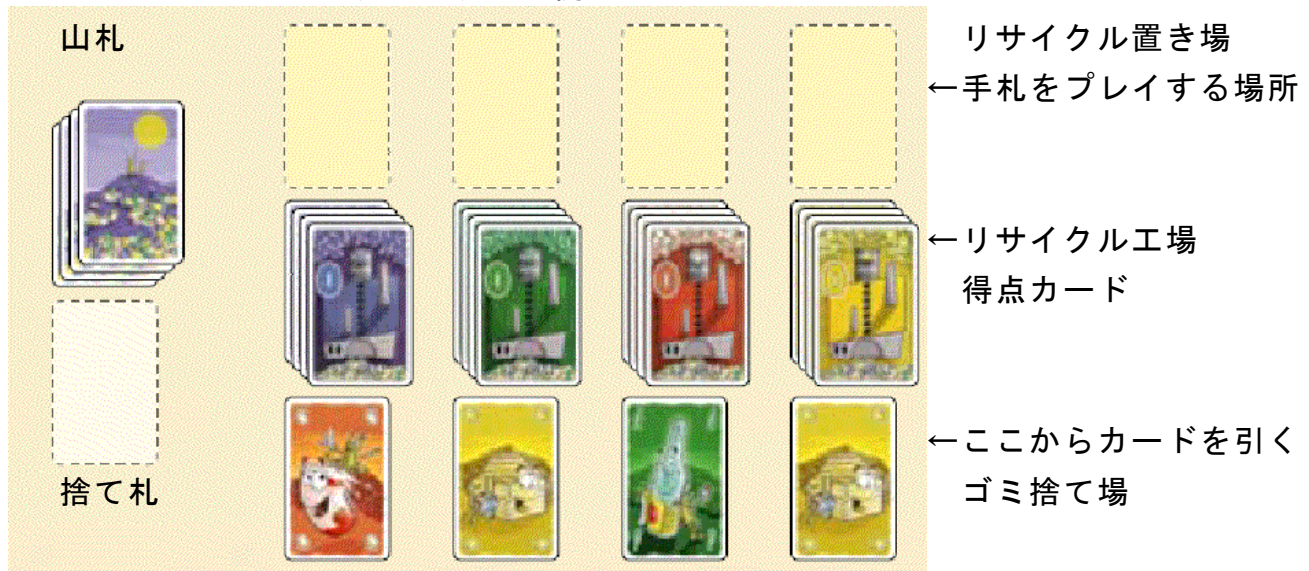
プレイヤーは、ビン、缶、紙コップなどを分別してリサイクル工場へ運びます。それによって多くのお金が入ります。しかし、残念ながら、しばしば、違法な廃棄物を作り出してしまいます。勝者は最もお金を稼いだ人です。

ゲームの準備

- オールエコ・カードは工場でもあり現金でもあります。それらは色別にして、工場側を表にして、決まった順番で並べます。
プレーする人数によって、山札の組み合わせが決まります。
3人または4人プレーの時は、上から下へ、0, 1, 2, 3, -2, 4, 5です。
5人プレーでは、上から下へ0, 1, 2, 3, 3, -2, 4, 5です。
- オールエコ・カードの4つの山札をテーブルの中央に並べておきます。4つの山は4つのリサイクル工場です。
- リサイクル・カードをよく混ぜ、これもテーブルの中央に山札として置きます。
- 全てのプレイヤーは、手札が3枚になるまで山札から順番に1枚ずつ引きます。
- 最後にカードを引いたプレイヤーから始めます。



セットアップの例



ゲームの進行

ゲームは時計回りに進み、以下のステップを実行します。

1 リサイクルカードをプレイし、アールエコカードを取ることができます。

自分のターンでは、手札から一つのリサイクル工場と同じ色のカードをプレイしなくてはなりません。リサイクル工場と色が同じであれば何枚でもプレイすることができます。たとえば、手札に3枚赤い工場のカードがあれば、3枚でも2枚でも1枚でもプレイすることができます。一回の手番では一つの工場にのみプレイできます。

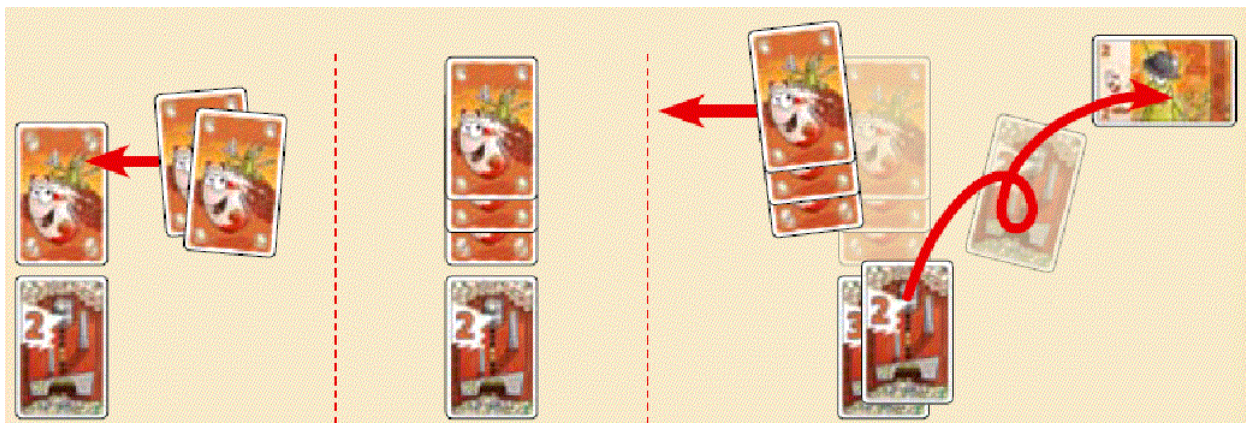
以前のも含めて、プレイをされたカードの全てのゴミのアイコンを数えます。アイコンが2個ついているものは価値2です。もし、アイコンの数が・・・

○ 4個以上になったら

リサイクル工場の最も上のカードを受け取ります。アイコンが5以上であっても1枚だけとります。そして、プレイされたすべてのリサイクルカードを捨て札にします。受け取った工場カードは裏向きのお金の面にして、自分の前に色別にして、よくわかるように並べておきます。

○ 3個以下なら

リサイクルカードはそのまま残り、アールエコカードも受け取れません。



価値2のプラカップがすでに置かれており、そこに価値1のプラカップ2枚を出します。

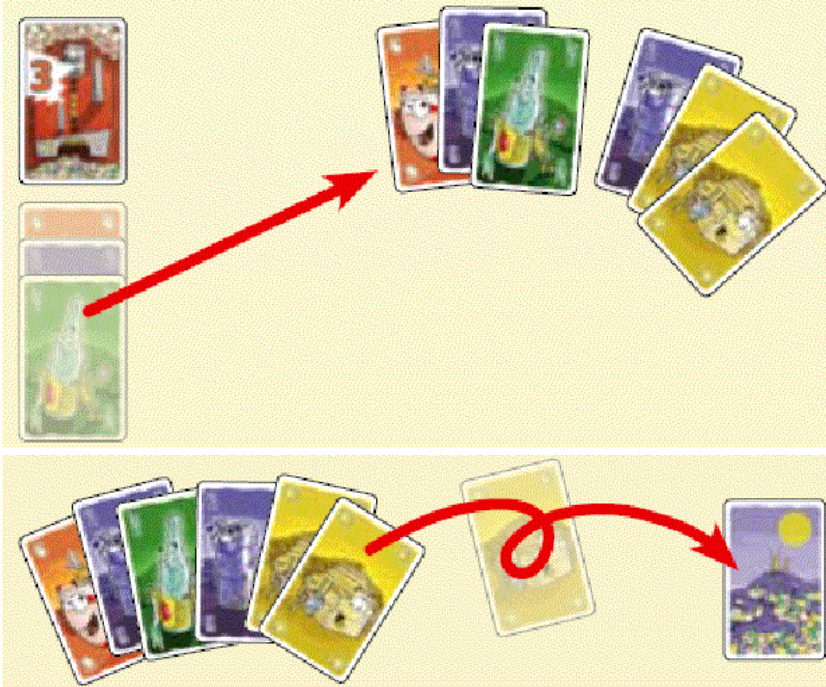
これでプラカップ4個分になりました。

3枚のカードはすぐに捨て札になり、アールエコカード1枚を受け取ります。

2 ゴミ捨て場からリサイクルカードを取る。

得点を得る得ないにかかわらず、その工場の下にあるゴミ捨て場の全てのカードを取り、手札に加えます。

そして、手札の数を数えます。もし手札が5枚より多く（6枚以上）になったら、手札が5枚になるまでカードを違法投棄しなくてはなりません。捨てるカードを選び、自分の前に裏向きにして置きます。これらのカードはゲーム終了までそのまま、1枚につき、-1点となります。



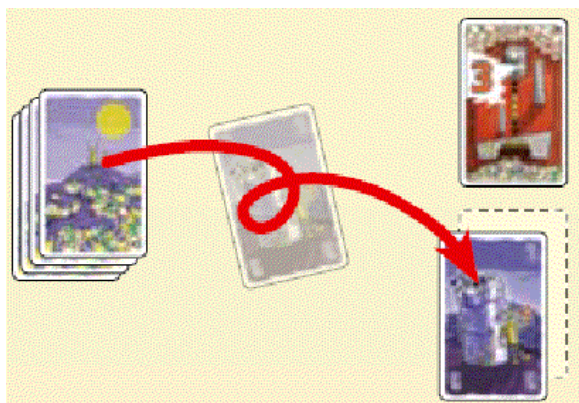
例：3枚のカードをプレイした工場のゴミ捨て場から手札にくわえます。

例：手札が6枚になったので、1枚選んで自分の前に裏向きにして不法投棄します。

3 ゴミ捨て場の補充

その後、ゴミ捨て場の補充をします。リサイクル置き場にあるリサイクル製品のアイコンの数+1枚を山札から引いて、ゴミ捨て場に表向きにして置きます。

山札がなくなったら、捨て札をよく混ぜ使います。



リサイクル置き場には1枚もないので、カードは1枚だけ補充します。

リサイクル置き場にはカードが2枚あって、アイコンは3個分なので、3+1枚を補充します。



時計回りに次のプレイヤーの手番となります。

ゲームの終了

ゲームはどこか一カ所のリサイクル工場のカードがなくなったら終了します。工場カードを取った後の、ゴミ置き場のカードの回収と手札制限による不法投棄まではきちんと行わなくてはなりません。

得点計算：

色ごとに集めた得点カードを確認します。各色につき、工場カードが1枚しか取れていない場合、そのカードは捨て札になり、得点計算の対象になりません。

残りのカードの得点を合計し、不法投棄によるカードのマイナス点を差し引きます。

自分の前に不法投棄のカードが一枚もないプレイヤーにはボーナス点があります。ボーナス点は、不法投棄をしているプレイヤーの人数が得点になります。4，5人プレーでは1点ずつ、3人プレーでは2点ずつです。

最も得点が高い（お金を稼いだ）人が勝利です。同点の場合、不法投棄が少ない方が勝ちです。それも同じ場合は勝利を分け合います。

得点計算例：

Reimund: $(0+1+5) + (0) + (0) + (0+3) + (-1) = 8$

Meike: $(2+3) + (1+2) + (0) + 3 \text{ Bonus} = 11$

Gaby: $(-2+4) + (0+3+4) + (0) + (1+2) + (-4) = 8$

Matthias: $(1+3+4) + (-1) = 7$

Meike hat gewonnen.